

投資収益が大幅に回復

- 13年第3四半期の税引後純利益は投資収益の回復ならびに低い比較ベースの影響により前年比で155.4%増加した
- 13年第3四半期の総投資利回りは5.0%に上昇した
- 保険ならびに銀行部門は着実な伸びが続いた

2013年10月28日



予想の修正%

12月31日決算	13年予想	14F年予想	15年予想
売上高の変更	1.0	-0.7	-
純利益の変更	-8.0	-5.2	-
EPSの変更	-8.0	-5.2	-

主な銘柄データ

52週間の高値/安値 72.7/47.85HKドル

30日間の1日当りの平均

出来高 9.75m

発行済み株式数 3,130m

時価総額 178,551m

主要株主 Charoen Pokphand H 株 (39.39%)

株価パフォーマンス



主要財務データ

12月31日決算	12年	13年予想	14年予想	15年予想
純獲得保険料				
(100万人民元)	213,144	241,803	264,236	290,529
伸び率 (%)	14.2	13.4	9.3	10.0
純利益(100万人民元)	20,050	28,297	32,779	35,900
伸び率 (%)	3.0	41.1	15.8	9.5
EPS (人民元)	2.53	3.57	4.14	4.54
伸び率 (%)	3.0	41.1	15.8	9.5
PER (x)	18.0	12.8	11.0	10.1
EVPS (人民元)	36.1	43.5	50.5	58.0
P/EV (x)	1.3	1.0	0.9	0.8
イールド (%)	1.1	1.6	1.8	2.0

出典:京華山一

最新情報

13年1月~9月期の税引後純利益は、投資収益の大幅な回復を受けて前年比で45.1%増加した Ping An Insurance (2318 HK) (PA)の13年1月~9月期の税引後純利益は前年比45.1%増の233億3,900万人民元(2.95人民元/株)になった。13年第3四半期の税引後純利益は、投資収益の大幅な回復ならびに低い比較ベースの影響を受けて前年比155.4%増の54億2,900万人民元(0.69人民元/株)になった。13年1月~9月期ならびに13年第3四半期の投資収益はそれぞれ前年比117.8%増の418億4,000万人民元、同238.8%増の143億9,200万人民元になった。

保険事業は着実な伸びが続いた 13年1月~9月期に生命保険事業の総計上保険料(GWP)は前年比10.3%増の1,738億1,700万人民元になり、個人向けチャネルのGWPは同12.3%増の1,557億7,700万人民元になった。13年1月~9月期の損害保険事業のGWPは前年比13.1%増の835億4,200万人民元となったが、合算比率は13年上半期の95.5%⇒95.8%に上昇した。

13年第3四半期に総投資利回りは5.0%に上昇した 13年第3四半期の総投資収入はA株市場の回復が一因で大幅に増加した。13年第3四半期にCSI300指数は9.5%上昇(13年第2四半期:11.9%下落、13年第1四半期:1.1%下落)した。13年第3四半期の純投資利回り/総投資利回りは13年上半期の4.8%/4.9%⇒4.9%/5.0%に上昇した。13年第4四半期については、インフレ率が上昇する中で中国人民銀行が流動性を締めようとしていることから、市場金利は上昇トレンド入りする見込みである。そのため、当社は短期的に見て投資利回りが株式ならびに債券市場のパフォーマンスの低迷を受けて下方圧力に晒されると予想している。

Ping An Bank (PAB)は堅調な伸びが続いた PAB(000001 CH)の13年1月~9月期ならびに13年第3四半期の利益はそれぞれ13.0%増、19.8%増となった。13年1月~9月期にPAB利益貢献は60億2,000万人民元になり、同期間の税引後純利益全体の25.7%を占めた。PAは、148億人民元を上限とするPAB株の新株の申し込みを提案した。資本注入後にPAのPAB株保有比率は、現在の52.38%⇒59.0%に上昇する。

「免責事項:本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。」

<日本証券業協会自主規制規則「アナリストレポートの取扱い等に関する規則」平14.1.25に基づき告知事項> 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。」